

教室名 新富町放課後子ども教室
「こだま」

連絡先 新富町教育委員会生涯学習課
場 所：新富町中央公民館
電 話：0983-33-6080
FAX：0983-33-5928
E-mail：syougai_g@town.shintomi.lg.jp

1 事業の目的・理念

- 子どもの安全・安心な居場所づくりをする。
- 異学年や地域指導者との交流を通して、社会性を身につける。

2 運営について

主な活動場所	新富町中央公民館	平均参加人数	指導者3名、子ども17名
開設時間等	毎週火、水曜日年(約38)回 午後15時15分～午後17時45分	対象学年	1～6年生
コーディネーター	活動内容 教室の年間計画の作成及び指導者のシフト調整、統括		(1) 人
安全管理員	活動内容 子どもの指導および安全管理、体験活動の企画		(13) 人
学習アドバイザー	活動内容		(0) 人

3 活動紹介(特色等)

平日活動は昨年度同様、30分間黙って学習に取り組む「もくもくタイム」から始まり、残りはフリータイムにしています。フリータイムには、「こだま」の最大の特徴である和太鼓体験を月1～2回行い、その他は天気や指導者によって読書やゲーム等の室内遊びをしたり、近接する公園で遊んだりしています。なお、学習や遊んだ後の掃除や使った道具の片づけ等は、子どもが自分たちで行うようにしています。

また、休日の体験活動では、食生活改善推進員による調理実習や、サタデーサイエンス(子どもたちに理科の楽しさを教えるために、1～2カ月の頻度で行っているイベント)と合同実習、老人クラブとのグラウンドゴルフ大会を行いました。また、最後の体験活動として、読書推進イベントに指導者と教室生で参加し、文化会館大ホールで町民に絵本の読み聞かせ(群読)を披露するという文化的体験も行いました。

4 参加者・保護者の感想・意見等

アカウミガメを初めて見たという子が多く、とても印象深かったようです。来年もまた参加しますという、保護者や教室生が言ってくれたことを、大変嬉しく感じます。

5 事業全体の成果と課題

課題は、指導者の人数が昨年度の約半分に減少してしまい、今年度は口蹄疫の影響で活動日が減ったことが幸いしましたが、次年度には、新たな指導者確保に力を入れます。

成果として、放課後子ども教室「あおぞら」との合同企画は、子どもや保護者、指導者にとって友好の輪を広げる良いきっかけとなったように思います。次年度も、ぜひ合同企画を練りたいと思います。



体験活動「アカウミガメを見送ろう」の様子



体験活動「ペットボトルロケット」の様子